

5月15日

みなさん、こんにちは。元気ですか？アオムシのもんちゃんは、キャベツの葉をもりもり食べて、少しずつですが成長していますよ。アオムシの食べ物はアブラナ科のキャベツ、コマツナ、ダイコン、カブの葉です。みなさんもよく食べますね。このほかに、ナズナ、イヌガラシ、セイヨウフウチョウソウ、キンレンカ食べます。この中でキャベツがアオムシの一番好きな食べ物だそうです。

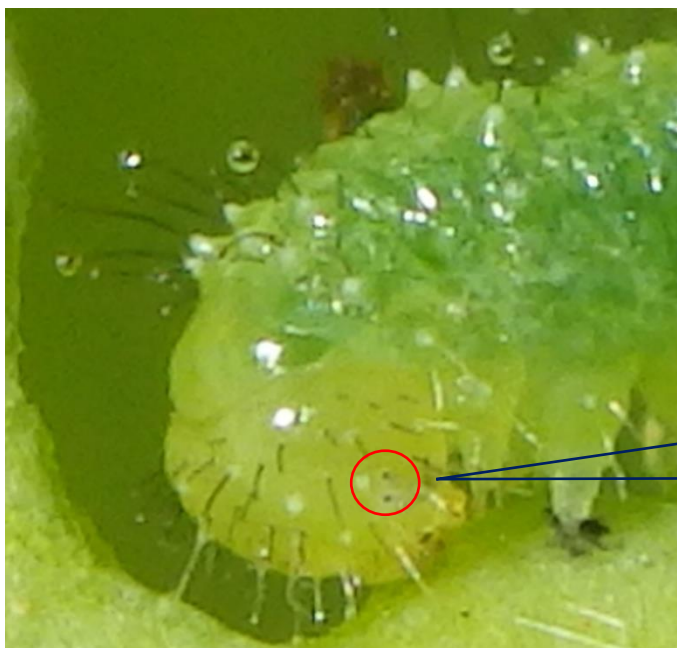


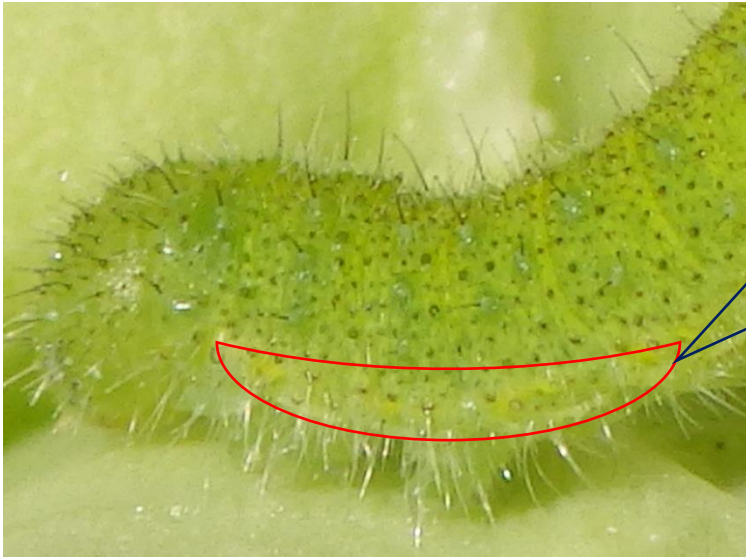
もんちゃんがキャベツの葉を食べている様子を先生がさつえいした写真を大きくして見てみましょう。

もぐもぐもぐおいしいなあ。ここが口だよ。葉をかみきるきばがあるよ。



ここが目だよ。





からだの横^{よこ}には、息をすうところ(気門^{きもん})があるよ。

アオムシの親のモンシロチョウは、キャベツの葉のうらがわに、たまごをうみつけます。どうしてでしょう？たまごからかえった幼虫^{ようちゅう}のアオムシがえさをさがさなくてもいいようになります。そして、葉のうらがわだと、てきにみつかりにくかったり、雨にかかりにくかったりするからです。それでもアオムシが成虫^{せいちゅう}のモンシロチョウになることができるのは、100このたまごのうち、わずか2～3びきだそうです。びっくりしますね。病気^{びょうき}でしんだり、てきに食べられてしまうからです。自然の中で、命が育つということは、とてもたいへんなことなのです。

5月13日のホームページのクイズの正解は、4回です。アオムシは、体が成長していくと、皮をぬぎます。4回皮をぬいで3センチメートルぐらいの大きさになります。



ぼくも皮をぬいだよ。もっともっと大きくなるぞ！